

スポーツ・文化・観光振興施策についての提言 —ポイント—

1 東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会等の開催効果の全国への波及

① 聖火リレーにおける各地の魅力の発信

セレブレーションや文化プログラム等と合わせて、各地の魅力や特色を国内外に発信できる場となるよう支援すること。

② 大会における多様な日本文化・地方文化等のアピール

和文化や地域の祭り、神楽やアイヌ文化などの伝統芸能、各地の神話や歴史的文化財等を、日本博などの文化プログラムや大会開会式等に採用すること。

③ 東日本大震災や熊本地震等からの復興と今後の発展に資する大会の開催

2 スポーツ・文化を生かしたまちづくりの推進

① トップアスリート・アーティストの育成等

国が地方の資源を生かしたトップアスリート・アーティストの育成を行うこと。

② スポーツによる地域活性化

選手が競技引退後も活躍できる環境づくりや、スポーツツーリズムの推進など、地域スポーツコミッション等の官民連携による分野横断的な取組を支援すること。

③ 文化による地域活性化

世界文化遺産や日本遺産、史跡・重要文化財など、地域固有の文化的資源を活用した地域活性化の取組に対して、一層の支援に努めること。

3 観光立国の実現に向けて—観光の基幹産業化—

① すべての旅行者が全国各地を快適に観光できるための環境整備

C I Q などについて最先端技術の活用を図った円滑な受入体制の整備・充実や、滞在型観光の促進に向けた新たなモビリティサービスの導入等に対する支援を強化すること。

② 観光の基幹産業化に向けた地方の取組への支援

魅力ある史跡・文化財等の地方持つ多様な観光資源を活かした広域観光周遊ルートの形成やサイクルツーリズムといった新たな観光開発など、通年型リゾートの形成を積極的に支援すること。

③ 新型コロナウイルス感染症の拡大等を踏まえた対策

観光客の減少等に伴い大きな影響を受けた観光関連産業等に対する支援に努め、収束後には、国内外からの観光需要回復を図るための措置を大胆かつ迅速に講じること。